## 平成30年度 第97回全国高校サッカー選手権大会釧路地区予選 兼 第41回本田杯争奪高校サッカー大会

## 開催要項

- 1. 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、 高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2. 名 称 平成30年度 第97回全国高等学校選手権大会釧路地区予選 兼 第41回本田杯争奪高校サッカー大会
- 3. 主 催 釧路地区サッカー協会 北海道高等学校体育連盟釧根支部
- 4. 期日·会場 平成30年 8月25日(土) 1回戦 会場:阿寒町多目的広場 8月26日(日) 準決勝 会場:阿寒町多目的広場 9月1日(土) 決 勝 会場:阿寒町多目的広場
- 5. 参加資格 (1) 平成30年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
  - (2) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
  - (3)「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者。または、加入の意志のある者。
  - (4) 平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
  - (6) ① 転校後6ヶ月未満の者(地区予選日計算)は参加できない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、この限りではない。
    - ② 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記①に準じるものとする。 ただし、この規定②の適用は当該年度内に限るものとする。
  - (7) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
  - (8) 各チームの登録選手は、原則として選手証(写真貼付したもの)を試合会場に持参すること。ただし、電子登録証 (写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を求める。
  - (9) 参加資格の特例
    - ① 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
    - ② 単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。
- 6. チーム編成
- (1) チームの編成においては、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。
- (2) 参加チームの人員は、監督(1名)、引率教員(1名)、マネージャー(2名以内)、及び選手(25名以内)とする。 なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。
- (3) 外国人留学生のエントリー数は4名までとする。その内、試合に出場することができるのは2名までとする。
- (4) 合同チームによる参加は以下の通りとする。
  - 1 大会参加を認める条件
  - ① 本大会要項【5. 参加資格】を満たしていること。
  - ② 日本協会登録人数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難な学校により編成されたチームであること。
  - ③ 学校が同一地区内にあり、地理的に隣接していること。
  - ④ 合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。
  - ⑤ 各校の学校長が申請し、道専門部より承認を得ていること。
  - ⑥ 各校の教員により引率されること。(代表責任者をおくこと)
  - 2 その他
  - ① チーム名は合同チームを編成する学校で決定するものとする。ただし、各校名がはっきりわかるものと すること。

- (1)トーナメント方式により釧路地区代表チームを1校決定する。 7. 競技方法
  - (2) 1回戦から準決勝までの試合時間は80分(40分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半 開始まで)は、原則として10分とする。勝敗が決しない場合はペナルティーキック方式により決勝戦に進出する チームを決定する。
  - (3) 決勝戦の試合時間は80分間(40分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は 10分とする。勝敗が決しない場合は20分間(10分ハーフ)の延長戦を行い、尚決しない場合はペナルティー キック方式により優勝チームを決定する。
- 8. 競技規定 (1) 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
  - (2) 大会参加申込みをした最大25名のうち、各試合毎の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録でき る。登録された交代要員の内から、4名までの交代が認められる。
  - (3) 登録選手は、自チームの最初の試合に選手証を必ず持参し、チェックを受けなければならない。
    - ※選手証とは協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証登録選手一覧を印刷したもの、また、スマー トフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
  - (4) ユニフォームについて
    - ① 背番号は、1~25番までとする。
    - ② 正副2着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングはそれぞれ正と副とが明瞭に区別できる こととする。)
    - ③ シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。その番号は服地と明確 に判別できる色彩であること。縞のユニフォームは、識別が困難な場合のみ選手番号に台地を付ける ものとする。
    - ④ ユニフォームの色、選手番号の参加申し込み以後の変更は認めない。
    - ⑤ その他については「2018ユニフォーム規定」を遵守すること。
- 9. 懲 (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
  - (2) 規律委員会の委員長は専門委員とし、委員については委員長が決定する。
  - (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
  - (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会 規律委員会において決定する。
  - (5) 本実施要項に記載事項のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
  - (6) 本大会と選手権大会北海道大会は懲罰規定上の同一大会競技会とみなし、本大会終了時点での退場・退席に よる未消化の出場停止処分は選手権大会北海道大会において順次消化する。
- (1)参加申込書に登録できる人員は、引率教員1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。 10. 参加申込
  - (2) 参加チームは所定の申込書を作成し、下記申込先まで期日厳守で手続をすること。(Faxおよびメールでの申込 可。ただし、原本は郵送、もしくは監督主将会議の場に必ず持参すること。また、プログラム作成のため一通は必 <u>ずメールで送付すること。</u>)

※本大会に参加しない場合は、あらかじめ下記申込先までその旨を連絡すること。

(3) 参加料8,000円は、監督主将会議時に納入すること。

申込先 〒085-0821 釧路市鶴ヶ岱3-5-1 北海道釧路工業高等学校内

> 山崎直哉 TEL 0154-41-1285 FAX 0154-41-1287

e-mail naoya.yamazaki@hokkaido-c.ed.jp

申込締切期日 平成30年8月15日(水)

- 登録選手の変更は3名以内とし、所定の変更届用紙に必要事項を記入し8月22日(水)必着で上記申込先に郵送す 11. 選 手 変 更 ること。(仮変更としてFAXおよびメールも可。)
- 12. 監督主将 (1) 日時 平成30年8月18日(土) 14:00~

(2) 場所 会 議 北海道釧路工業高等学校 大会議室

※ 審判割当の説明、及び諸連絡があるので必ず出席のこと。

- 13. 組 合 世 (1) 日時、及び場所については【12. 監督主将会議 (1)、(2)】と同様である。
  - 選 抽 슾 (2) 昨年度ユース新人大会及び今年度高体連釧根支部予選におけるポイント獲得上位2校をシードする。
- その他の事項等については全道大会開催要項に準ずる。 14. その 他